

PA500 II、PA690 WM6.5 IE 表示倍率固定手順

Windows Mobile6.5 の IE (Internet Explore) は Zoom バーが出力されます。Zoom バーは Web ページの遷移の都度、デフォルトの縮小した状態に設定されます。

Web ページの拡大・縮小作業を回避するために、レジストリ変更が可能なフリーソフト『TRE』を利用し、表示倍率を固定する手順を説明します。



●動作確認済みモデルについて

本設定手順は以下のモデルで動作を確認済みです。

- ・ PA500 II、PA690

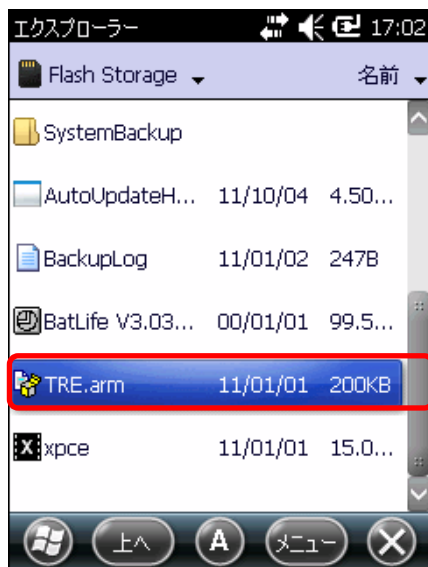
1. TRE のダウンロード

1.1. 以下の URL より『TRE.arm』をダウンロードします。

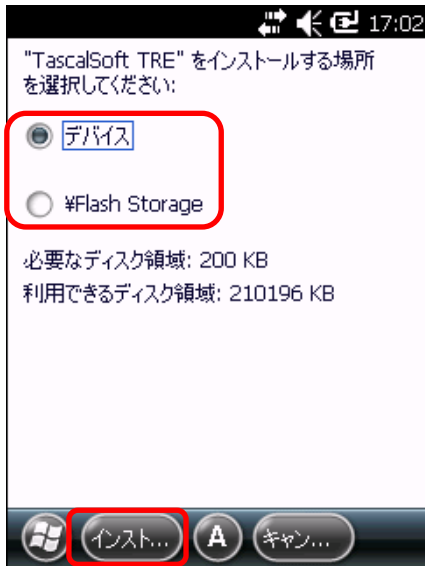
<http://unitech-japan.co.jp/public/download/TRE.arm.CAB>

2. TRE のインストール

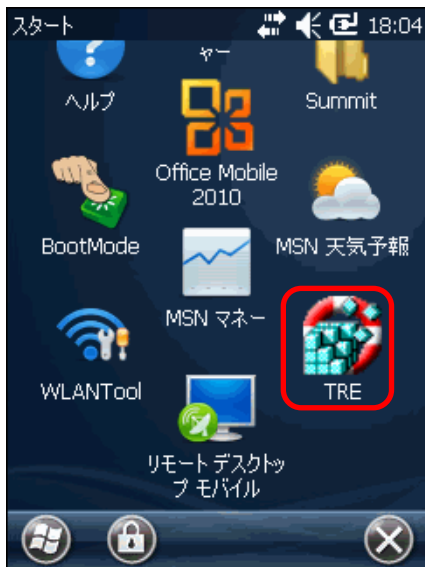
2.1. 『TRE.arm』を Flash Storage 配下に配置しダブルタップします



2.2. 「デバイス」又は「Flash Storage」を選択し「インストール」をタップします



2.3. インストールが完了すると「スタート」→TRE アイコンより TRE を起動します



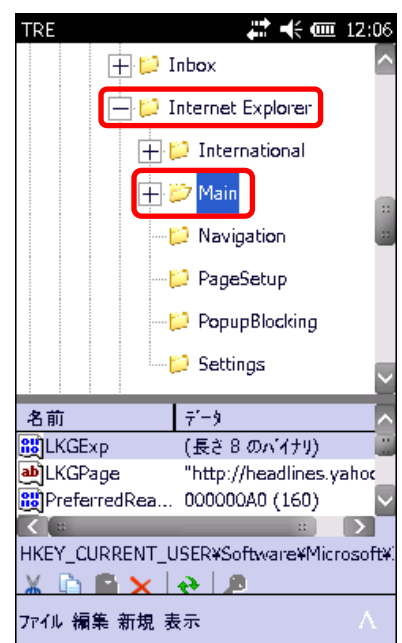
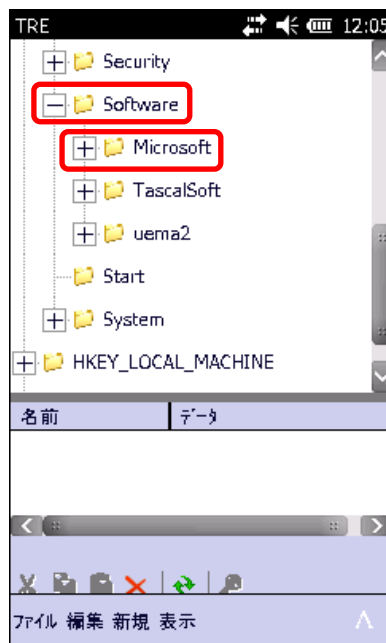
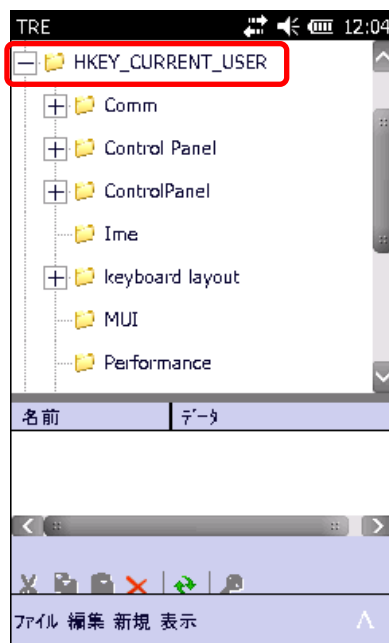
3. IE の表示倍率を固定するレジストリ設定値変更

3.1. TRE を使用し、以下のレジストリ上の設定値を変更します。

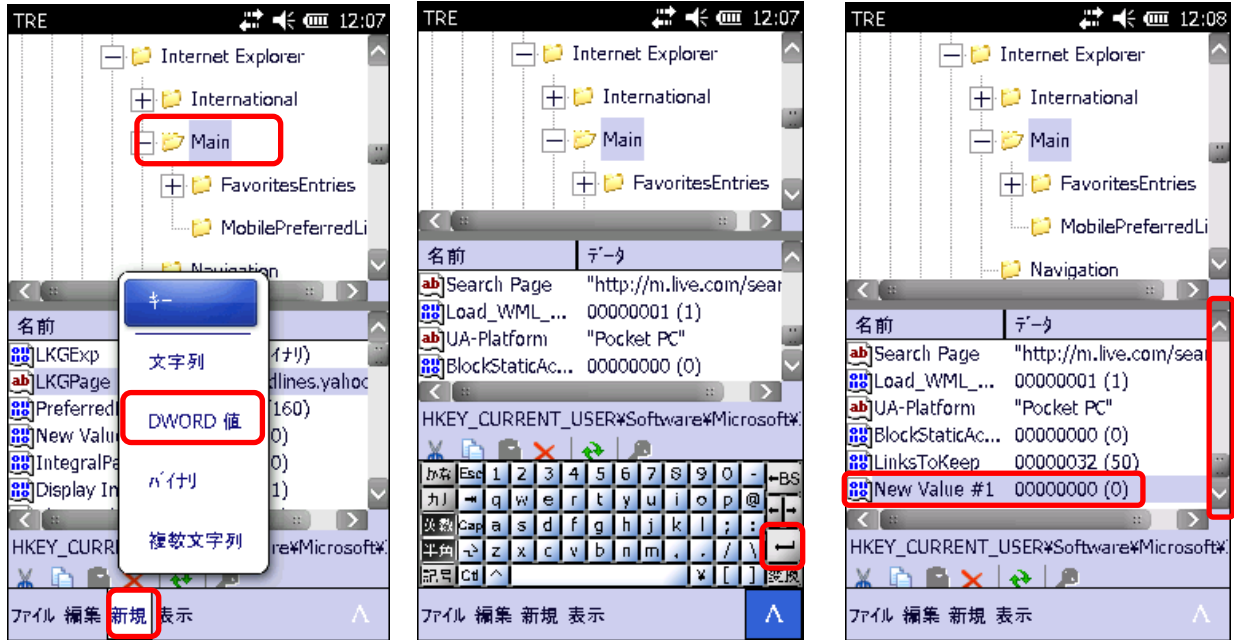
レジストリにする設定項目

	設定値	設定箇所
1	DWORD 値を名前 『OverviewZoomPortrait』 で新規作成。 値のデータに 10 進で倍率を 設定。	¥¥HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Internet Explorer¥Main

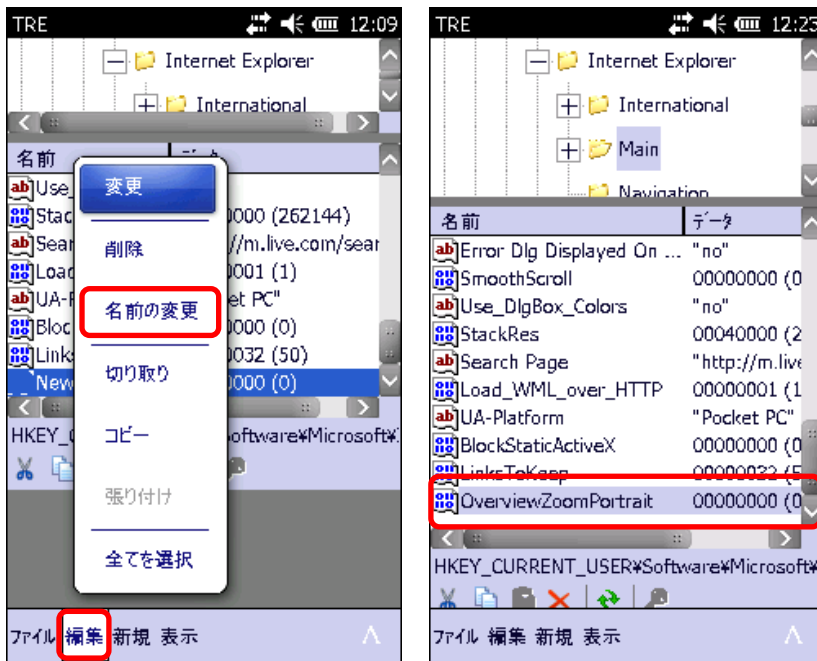
3.2. HKEY_CURRENT_USER → Software → Microsoft → Internet Explorer → Main
の順に選択します。



3.3. 「Main」 選択後、「新規」 → 「DWORD 値」 の順にタップします。SIP キーボードのエンターキーを選択します。新規に DWORD 値「New Value #1」 が作成されます。



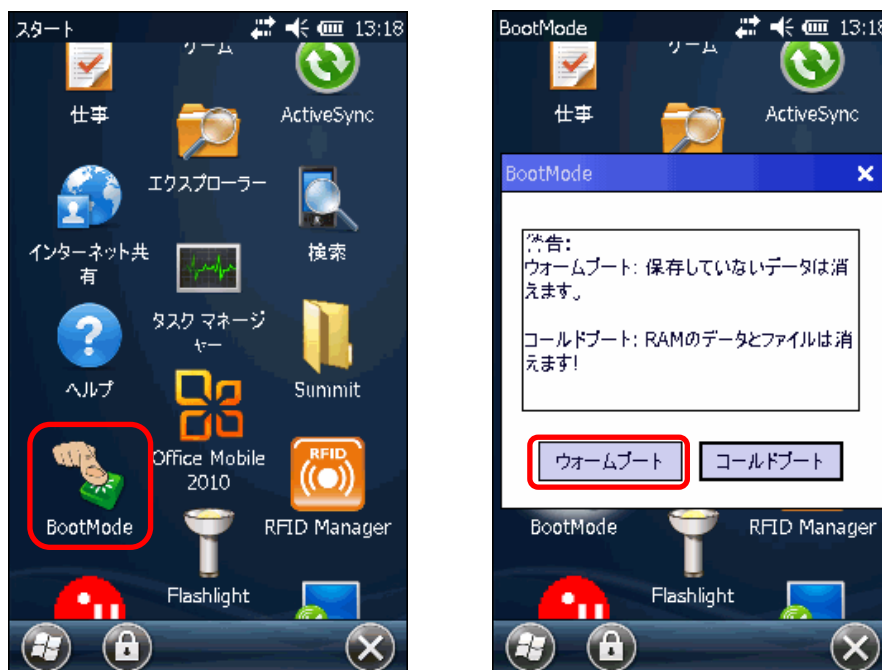
3.4. 「New Value #1」 を選択後、「編集」 → 「名前の変更」 の順にタップします。名前を『OverviewZoomPortrait』に変更します。



3.5. 「OverviewZoomPortrait」を選択後、「編集」→「変更」の順にタップします。「ベース」を10進に変更します。「値のデータ」に拡大率（%）を入力します。（200の場合は拡大率200%になります）最後に「OK」を選択し、「ファイル」→「終了」よりTREを閉じます。



3.6. レジストリ設定値を反映するため[Start]→[BootMode]よりウォームブート（OS再起動）を行います。



3.7. IE を起動し、IE の表示倍率を固定されていることを確認します。



4. 変更後設定保存手順

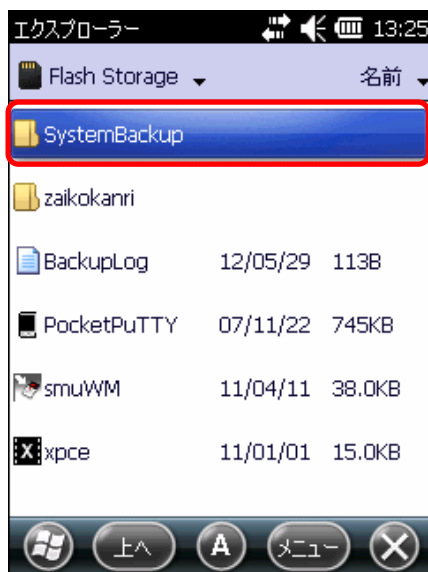
変更したレジストリ値はコールドブートやバックアップバッテリー切れの後にデフォルト値に戻ります。Unitech 製 PDA、ハンディターミナルは事前に設定値のバックアップを取得することで、レジストリ設定値を簡単に復元することができます。

4.1. 「スタート」→「設定」→「システム」→「Device Setting」の順にタップします。

「バックアップ」タブを選択し「保存」をタップしバックアップを取得します。

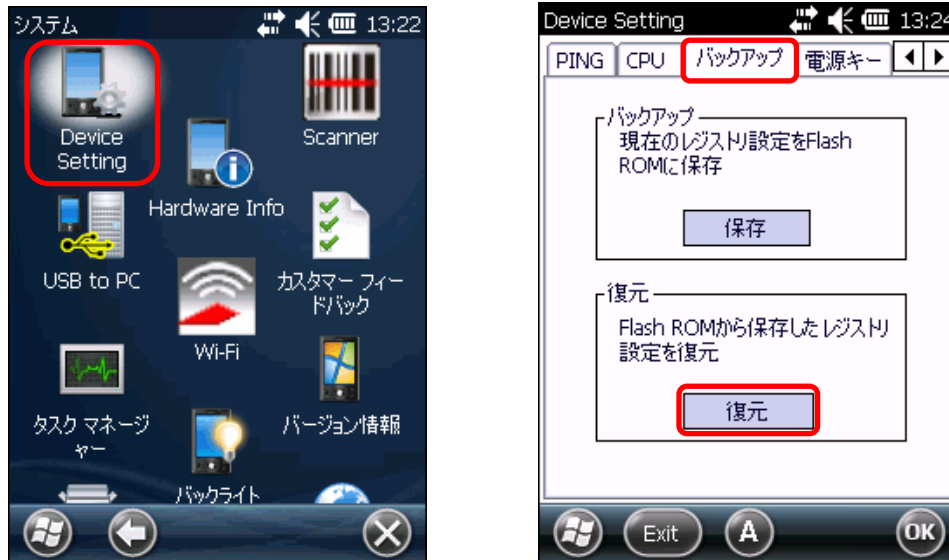


4.2. 「スタート」→「エクスプローラ」→「Flash Storage」より、SystemBackup フォルダが作成されたことが確認できます。



5. 保存設定復旧手順

- 5.1. 「スタート」→「設定」→「システム」→「Device Setting」の順にタップします。
「バックアップ」タブを選択し「復元」をタップしバックアップ済みの設定にて復元します。
復元完了後、自動的に再起動を開始します。



上記手順のほか Unitech 製 PDA、ハンディターミナルは、自動リストア設定ツール『auto installar』を使用することで、コールドブート後に自動的にリストアを行うことも可能です。